

令和8年度 新町小学校グランドデザイン

- ◇第4期鶴ヶ島市教育振興基本計画
基本理念「豊かな人が育つまち つるがしま」
- ◇第4期埼玉県教育振興基本計画
- ◇第4期教育振興基本計画（国）

学校教育目標
【 かがやく自分へチャレンジ 】
(知) 支え合う学習 (徳) 温かい心と笑顔 (体) 元気な体

- 地域と共にある 学校づくりの推進**
- ◇家庭との連携
 - PTAとの連携
 - ◇関係機関との連携
 - 公的機関、医療等
 - ◇地域との連携
 - 学校運営協議会との連携
 - 見守り・交通指導員との連携
 - 学習ボランティアとの連携
 - 読み聞かせボランティアとの連携
 - 地域の理解・地域への情報発信

目指す姿

目指す学校像
一人一人が輝き、笑顔と確かな学びにあふれる学校

目指す教師像

- 進んで研修・研鑽に励み、同僚とともに指導力を向上させることができる教師 (知)
 - 児童や保護者の意思を理解し、「伝わる言葉」で深い信頼関係を築くことができる教師 (徳)
 - 自分の心身の状態を把握し、ともに健康で、前向きさと信念をもって指導ができる教師 (体)
- ～ 教師は子供にとって一番の教育環境である ～

目指す児童像

- (知)・・・『主体的に学ぶ かかわり合って学ぶ』
進んで学ぼうとする児童 学んだことを活かそう・使おうとする児童
【ありがとう】【ごめん】【教えて・手伝って】等、自分と相手がつながる表現ができる児童
- (徳)・・・『人の気持ちを考える 正しい行動』
相手を思いやり「やさしい言葉」で接することができる児童
集団・友達の学び・感情を考えて行動することができる児童
学校生活における様々な場面で、自ら考えて行動し、感動・感激できる児童
- (体)・・・『たくましく生きるための体づくり』
元気に、前向きに過ごすことができる児童
失敗しても、粘り強く最後までやりぬこうと努力し続ける児童

目指す家庭像

- 児童の成果や努力した過程を褒めることができ、夢や目標を応援できる家庭 (知)
- 児童の納得感・充実感を大切にするとともに、社会性を培うことができる家庭 (徳)
- 「早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち」の生活リズムを確立し、健康づくりができる家庭 (体)

学校経営方針

- 『 安心して挑戦・失敗できる 』 『 わかった・できた・続きを考えたい! 』 『 組織的で丁寧な教育支援 』
- 進んで考え、相手に伝えることができ、相手を思いやる児童を育てるために
 - 成長につながる失敗をおそれず、全力で挑戦できる児童を育てるために

温かい心と心をつなぐ 新町小

- 感謝
- 笑顔
- 魅力

確かな学力の育成

- 「授業の約束」⇒(元気な返事・最後まで聞く力・学んだことを話す力)の徹底
- 4～6年生の教科担任制実施に向けた環境づくり
- 「学び合い学習」を取り入れた授業改善の継続
- 基礎・基本の定着(学校課題研修・紙とICT機器の使い分け)
- ICT機器の効果的な活用による学びの充実(授業の工夫)
- 全国・埼玉県学力学習状況調査の積極的な活用による分析
- 主体的な家庭学習の充実(宿題・チャレンジノート・ICT機器活用)

豊かな心と健やかな体の育成

- 「道徳・特別活動(学級経営)等による温かな心の育成
- <新町小4つの大事>(①あいさつ・返事 ②時間を守る ③廊下歩行 ④そうじ)の徹底
- 家庭と連携した生活習慣の確立(早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち)
- 運動好きな子どもの育成(授業の充実→運動の生活化→体力向上)

開かれた学校づくりの推進

- 学校運営協議会の充実を図り、「地域とともにある学校」の推進
- 計画的・意図的な情報発信と情報収集(学校便り・学年便り・しんまち日記等)

- ★ 「第4期鶴ヶ島市教育振興基本計画」を踏まえた教育活動
- ★ 鶴ヶ島市立新町小学校における働き方改革の推進
- ★ 学校だからこそできる教育の推進